



キリスト教教理入門

山崎チャペル内一宮基督教研究所

安黒 務

E-mail:aguro@mth.biglobe.ne.jp

<http://www.aguro.jp/>

キリスト教教理入門

1. 神学をすること
2. 神の啓示
3. 神の性質
4. 神のみわざ
5. 人間
6. 罪
7. キリストの人格
8. キリストのみわざ
9. 聖霊
10. 救い
11. 教会
12. 終末

第十二部 終末論

- 『キリスト教神学』
 - 第56章 終末論への導入
 - 第57章 個人終末論
 - 第58章 再臨とその結果
 - 第59章 千年王国と大患難の見方
 - 第60章 最後の状態
- 『基督教教理入門』
 - 第38章 導入的事柄と個人終末論
 - 第39章 再臨とその結果
 - 第40章 千年王国と大患難の見方
 - 第41章 最後の状態

第38章 導入的事柄と個人終末論

1. 終末論への導入
 2. 死
 3. 中間状態
 4. 死についての教理と中間状態の意味
-

1. 終末論への導入

1. 終末論とは？ -p.4-5
 2. 希望の原理・希望の神学-p.9-11
 3. 二つの対照的な傾向-p.15,19,20,21
 4. 適切な位置は？ -p.22,24,25
 5. 終末論の鳥瞰図-p.28,29
 6. 教義学の笠石-p.32,33
 7. コンセンサスと相違点-p.36-38
 8. 踏み絵、条件？ -p.39-40
 9. 論争の主題ではなく、奉仕の資源-p.41
-

2. 死

1. 個人終末論と世界終末論-p.42-43
 2. 肉体の死の不可避性-p.43,45,46,47
 3. 霊的死と永遠の死-p.48,49
 4. 肉体の死：自然？不自然？-p.50,51,52
 5. 死の結果-p.53,54,55
-

3. 中間状態:序ー中間状態とは-p.61

1. ウェストミンスター信仰告白-p.64,65
 2. カトリックの五つの受容の場-p.66
 3. リベラル派のモニズムーp67,68
-

3. 中間状態: 1. 魂の眠り

1. 単一の実在なのか? -p.73
 2. 人格的で意識ある存在-p.76
 3. 婉曲語法-p.78
 4. 火葬の問題-p.80
-

3. 中間状態: 2. 煉獄

1. 一時的刑罰の状態-p.82
 2. ミサ、祈り、良い行い-p.83,84
 3. 聖書十伝承-p.85
-

3. 中間状態: 3. 即座の復活

1. 即座に着せられる-p.91
2. モニズムの前提

3. 中間状態 : 4. 解決の示唆

1. ゲヘナとハデスの区別
2. 義なる者はハデスに下らず
3. むしろパラダイスに入る
4. 肉体からの離脱 = 主と共にある
5. 中間状態と最後の状態 — 場所は同じ、程度には差異

4. 意味合い

- p.108-109(電子メール講義録 ICD38章)
 1. 死はすべての人に
 2. 平安をもって直視しうる
 3. 中間状態は最後の状態と同質
 4. 基盤は行いではなく恵み
-